

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 261-8515
 住所 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
 氏名 まいばすけっと株式会社
 代表取締役 古澤 康彦

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	まいばすけっと株式会社		
主たる事務所 又は事業所の所在地	神奈川県川崎市高津区下作延3-24-35		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の種類	大分類	I	卸売業、小売業
	中分類	58	飲食料品小売業
主たる事業 の内容	主として各種食料品、酒類の販売		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	4,257	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成28年度 ～平成30年度 (報告年度 30 年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況(第1号、第2号、第4号該当者等)

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況(排出係数固定)

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 7,028 t-CO ₂ (調) 6,903 t-CO ₂	(実) 7,301 t-CO ₂ (調) 7,171 t-CO ₂	(実) 7,818 t-CO ₂ (調) 7,679 t-CO ₂	(実) 8,358 t-CO ₂ (調) 8,209 t-CO ₂	(実) 11,000 t-CO ₂
削減率		(実) -3.9 % (調) -3.9 %	(実) -11.2 % (調) -11.2 %	(実) -18.9 % (調) -18.9 %	(実) -56.5 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の 活動量	延べ床面積		単位	t-CO ₂ /m ²	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量 原単位等の値	0.5265	0.5334	0.5168	0.5408	0.5212
削減率		-1.3 %	1.8 %	-2.7 %	1.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	冷凍食品の販売増を行うため、設備の増により使用電力は増となった。面積も平均より小さい店が増えたため、原単位も増となった。
第2年度	新規店舗が面積が大きく、1店平均3m ² の増となっている。これに伴い電力使用量が増加し、排出量が増加したが原単位は1.8%の削減となった。
第3年度	店舗数が2店舗増加および、猛暑のため排出量は基準年度比で18.9%増加した。排出量、原単位ともに目標に届かなかったが、次期計画ではLED化と冷蔵ショーケースの更新を行い目標を達成したい。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況(全社目標)

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、 第2号、 第4号該当者等)	計 画	①営業前後の売場不要照明の停止、 ②冷凍冷蔵庫の適正温度表示・設定 ③ショートケースナイトカバーの使用 ④バックヤードのこまめな消灯 ⑤空調フィルターの清掃・点検、 ⑥冷蔵冷凍設備及び空調設備の室外機の清掃
	第1年度	上記①～⑤を実施。本年は、⑥の室外機の清掃を全店で実施
	第2年度	上記①～⑤を実施。本年は、⑥の室外機の清掃も全店で継続実施
	第3年度	上記①～⑤を実施。本年は、⑥の室外機の清掃も全店で継続実施
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	<ul style="list-style-type: none">・食品リサイクルの推進・地域集中出店による物流効率化を図り、配送車のCO2排出量を削減する。
第1年度	<ul style="list-style-type: none">・食品リサイクルの推進・地域集中出店による物流効率化を図り、配送車のCO2排出量を削減する。
第2年度	<ul style="list-style-type: none">・食品リサイクルの推進・地域集中出店による物流効率化を図り、配送車のCO2排出量を削減する。
第3年度	<ul style="list-style-type: none">・商品納品時のダンボール納品を削減し、リターナブルコンテナでの物流を推進。トレーパックやダンボールゴミの削減し焼却処分時のCO2排出の削減に取り組んでいます。・食品廃棄（商品廃棄）の削減に取り組むことにより、焼却処分の際に発生するCO2削減につなげます。・川崎区・中原区・高津区に集中出店し、物流効率を向上させ配送車のCO2排出量を削減する。

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	7,861	t-CO ₂
(調)	7,646	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO ₂
(調)		

(2) 事業所等単位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
まいばすけっと全店	高津区下作延3-24-35	5811	主として食料品、酒類の販売	7,861 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl以上1,500kl未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400~500kl 未満	
300~400kl 未満	
200~300kl 未満	
100~200kl 未満	
100kl 未満	

(3) 事業所等単位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--